R２ 竜中教育（PDCA・具体策）

氷川町のめざす生徒像
「ふるさとの大地に輝く氷川っ子」

学ぶ意欲にあふれる氷川っ子（知）
自分や他者を大切にする氷川っ子（徳）
ふるさとを大切にする明るく元気な氷川っ子（体・郷土愛）









鍛友創練愛造

学校教育目標
夢の実現へ 自ら学び ともに磨き合う 竜中生
～故郷（ふるさと）を愛し、地域での学びを輝く未来へ発信～

①Plan（計画）(2,3月)

④Action（改善）2、3学期

身につけさせたい資質・能力

①生きて働く、基礎的な学力（基礎的・基本的な知識・技能および学ぶ意欲） ②問題解決力（人や地域との連携力）（課題発見力、思考力・行動力、コミュニケーションのための基礎スキル・情報収集分析・郷土理解） ③体力や自己成長力（礼節、自己有用感、チャレンジ精神、郷土愛、地域貢献意識）



竜中課題①学力充実

校内研修の充実（授業改善と授業規律）

道徳研究・授業改善部会

・「ひ・か・わ」型学習の推進
・ICT機器の効果的な活用
・全学調・県学調分析を元にしたＰＤＣＡサイクルでの検証改善（学力向上チャレンジタイムの活用）
・特別な教科道徳への対応
・熊本の心等の公開授業

生徒指導・キャリア教育

・授業規律の確立（あいさつや黙想、話し合いのルールづくり）
・総合的な学習の時間の学習内容等の見なしや他教科との関連について
・地域に開かれた教育課程とキャリア教育
・いじめ不登校対策の推進（推進委員会、個別の支援の充実）

②Ｄｏ（実践）1,2学期

各教科部会
・基礎的基本的事項の習得（少人数指導等の工夫と授業改善）
・新しい指導要領への対応
・各種学力調査等の分析と対策
・年間一人３回の研究・公開授業

各学年部会・
・キャリア教育、体験学習（１年農業体験、２年職場体験、３年起業体験）の実施と充実
・地域との連携

積極的な生徒指導
（いじめ・不登校対策、交通ルール遵法、あいさつ推進）



自己肯定感

分かる授業

ＣＳ検査活用

主体的・対話的・深い学び

竜中課題②キャリア教育の充実

氷川町大好きプロジェクト（体験学習）

１年生 ～夢を持とう～
（農業体験と情報発信）
２年生 ～夢をふくらませよう～
（職場値県と立志式）
３年生 ～夢の実現に踏みだそう～
（起業体験と進路）
「自分をみつめ、未来をデザインする」

キャリアパスポート

小学校との連携

意欲的に取り組む態度 | コミュニケーション能力 | 課題を解決する力 | 適切に思考し判断する力 | 学習内容や考えを判断する力

一人一人が主体となれる学校行事の質の向上と精選

体育大会 | 文化祭 | 写生大会 | 集団宿泊教室 | 修学旅行

・学習チェック
・校門感謝一礼
・自転車ルール遵守

生徒会活動
（スローガン：竜中改革）

・積極的な参加

主体的なCS活動



竜中課題③社会に開かれた教育課程の実現

CSを中心とした地域の教育力の活用

主体的C活動、CSの田川への実践

地域社会や校区での活動や学校支援
（ボランティア、体験学習、行事等）

CS（学校運営協議会）との連携
＊学校への積極的な支援や地域との繋ぎ役、応援団の呼びかけと周知（教職員としての積極的な参画）
〇町一斉あいさつ運動 〇安心安全な地域生活
〇交通ルール遵守と規範意識、生活習慣の確立
〇学校行事の支援

地域学校協働本部の活動
〇ふるさと「氷川学」の活用と地域理解

PTA活動
〇家庭の教育力の向上と保護者間の連携強化（親の学び講習会実施）



梨マラソンや地域行事でのボランティア参加の推進



協力・連携
〇体験先との折衝
〇地元企業とのつなぎ
〇高校生等との連携





③check（評価・見直し）1,2学期

数値目標

・以下の項目で県平均を上回る
〇全学調・県学調の学力検査「知識」 〇計画を立てて家庭学習をする〇分からないところを最後まで教えてくれる 〇授業でPCを使いたい 〇教科の学習は好きである 〇学校に行くのは楽しい

・以下の項目で県平均を上回る
〇将来の夢や目標を持っている
〇困難なことでも失敗を恐れず挑戦する
〇自分にはよいところがある
＊氷川町の未来を考えることができる

〇地域や社会をよくするために何をすべきか考えたことがありますか、で県平均を上回る
〇住んでいる地域の行事に参加していますか、で７０％
〇コミュニティ・スクールの認知度を着実に向上させる
（学校・保護者アンケート）